

第19回 上伊那少年野球連盟 上伊那選手権大会 開催要項

主催 上伊那少年野球連盟
後援 駒ヶ根市教育委員会
宮田村教育委員会

1. 日時 1日目：10月11日（土）
2日目：10月12日（日）
予備日：10月18日（土）、10月19日（日）
・雨天の場合6：00に判断。事務局 → ブロック長 → 各チーム代表

2. 会場 1日目 馬住ヶ原運動場（開会式、A・Bコート）
赤穂南小学校グラウンド・飯島グラウンド
宮田球場（C・Dコート）
早稲田実業駒ヶ根校舎グラウンド
2日目 馬住ヶ原運動場（準決勝・決勝・3位決定戦）

（雨天順延の場合）

- 1日目 馬住ヶ原運動場（開会式、A・Bコート）
飯島グラウンド（C・Dコート）

- 2日目 馬住ヶ原運動場（準決勝・決勝・3位決定戦）

3. 日程 第1日目 会場準備 7：00
受付 7：30～7：50（馬住ヶ原運動場）
開会式 8：00～8：20
試合開始 9：00 以降組合せ表による。
試合終了 16：30頃
第2日目 会場準備 7：00（馬住ヶ原運動場）
試合開始 9：00 以降組合せ表による。
閉会式 12：30～（全試合終了後）

4. 開会式：馬住ヶ原運動場は全選手、他グラウンドは監督又は代表者（ユニホーム）と選手1名

5. 出場チーム 別紙一覧及び組合せ表による

6. 会場準備について 今大会は伊南ブロックでの開催になりますので、伊南ブロックの各チームの方には大変ご苦勞をお掛けしますが、各グラウンドの準備および運営等にご協力をお願いします。

・午前7：00から会場準備をお願いします。

・担当チームは、各チーム3～4名のご協力をお願いします。

7. 審判・記録員について
- ・主審・塁審第1試合は、組合せ表のチームからお願いします。
 - 第2試合以降は負けたチームから主審・塁審をお願いします。
 - ・~~準決勝~~・決勝・3位決定戦の主審は大会本部で担当します。塁審は伊南ブロックで担当します。
 - ・記録員(点付け係)は大会本部で担当します。
8. ベンチについて
- 抽選番号の小さいチームが一塁側としてください。(勝ち残りのチームがある場合は、空いている側のベンチを使用してください。)
9. その他
- ①路上駐車はご遠慮ください。
それぞれの会場、練習会場において駐車スペースが決まっておりますので守ってください。
 - ②10月11日(土)が雨天中止の場合、第1日目を10月12日(日)に順延します。
 - ③受付時に各チーム、プラカードをお持ちください。
 - ④グラウンド整備は、役員・指導者・保護者の方において、その都度お願いします。

平成26年度 上伊那少年野球連盟大会規則

平成25年7月27日改訂

- 1.2014年日本軟式野球連盟規則（学童部）に基づき実施する。
- 2.試合回数は7回戦とし、5回以降の7点差はコールドゲームとする。
但し、試合時間が1時間20分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
降雨の場合、5回裏終了で試合成立。5回に達しないときは、主審・大会長の判断で決定する。
- 3.雷がなったら本部にて中止及び中断を判断する。
- 4.前項により、7回または規定時間により同点の場合は、次の抽選方法により決定する。
ただし、決勝戦および準決勝、については、延長ノーアウト満塁方式(次の打者から)を1回のみ行う。
 - 1 大会役員は○×を記入したカードを、各々9枚ずつ計18枚用意する。
 - 2 球審の指示により、両チームの主将がじゃんけんで先手・後手を決める。
 - 3 両チーム各9名の選手が整列し、位置順に塁審の持つカードを引く。引いたカードは、監督が保管し、選手全員が引き終わった後、球審立ち会いのもと一括開封し、○のカードの多いチームを勝者とする。
- 5.塁間距離は、23mとする。又、投手と本塁間は16mとする。
- 6.使用球は、公認C号ボールとし、本部が用意する。
場外の球拾いは攻撃側で行う。ボール拭きは、点付け係が担当する
- 7.用具について
 - (1) 金属スパイクは禁止する。
 - (2) 捕手は、公認マスク・スロートガード・プロテクター・レガース・ヘルメットを着用する。但し、ヘルメットとマスクが一体の用具は認めない。
 - (3) 打者、走者、及びベースコーチは、ヘルメットを着用する。
 - (4) 金属製バットは、J S B Bマーク入り以外は使用できない。
- 8.選手は20名以内とし、ベンチ入り指導者は監督を含め5名以内とする。
- 9.監督及びコーチのベースコーチは認めない。
- 10.試合に関する抗議は、試合中は監督のみができるものとする。試合終了後は大会本部にて受け付けるものとし、球審・塁審への抗議は行えない。
- 11.ベースは移動固定とする。
- 12.メンバー表は、2部作成し、審判員の指示に従い対戦相手・本部に提出する。

- 13.ベンチは、組み合わせ番号の少ないチームが1塁側とする。
- 14.シートノックは各チーム初戦のみとして5分間とする。2分前に合図をする。
- 15.選手背番号は、選手登録名簿により必ず付け、同一番号は認めない。同一番号で出場した場合は、いずれかの選手を失格とする。
- 16.投手の投球制限は適用しない。

平成26年度 上伊那少年野球連盟

大会申し合わせ事項

第41回大会より確認事項
第65回改定

1. 球審、塁審は第1試合の次の試合チーム各2名が行い、第2試合以降は前試合の敗戦チームが行う。なお、決勝戦の球審及び全試合の記録員は大会本部で担当する。
2. 投手は変化球を投げてはならない。ボーク等はルールどおり即適用する。
3. 大会においてケガ等が生じた場合は、連盟規約の定めるところにより、応急処置のみとする。
なお、各チームの責任者は、引率その他一切の責任を負うものとする。
4. 当日、天候の事情等により大会開催が不可能な場合は、大会役員の協議後、午前6時までに連絡し、各ブロック長は担当地区チームへ連絡する。
以降の中止判断は原則として大会会場で行う。
5. 前項の連絡がない限り、予定時間までに受け付け及び試合開始の集合ができない場合は、大会運営上棄権とみなす。
6. 試合は球審が支配するものとし、試合中は監督、コーチ並びに選手は球審の判断に従うものとする。
但し、著しく見苦しい行為がチーム・または監督・コーチにあった場合は
 - 1) 試合中は審判団が判断する(退場もありうる)
 - 2) 試合以外については連盟で協議の上、対応を決定・処置する。尚、連盟の趣旨に反し・運営に著しく支障をきたす行為については、連盟で協議の上、出場停止等の処置もありうる。
7. 大会参加料は 5,000円とし、抽選時に会計に納入する。
前項4により、大会中止の場合は、事務費分2,000円を除き3,000円返納する。
8. プラカードは、各チームで作成し、持参する。
9. 球場についての統一ルールは次のとおりとし、各球場の形状により独自のルールがある場合は、各試合前に球審・当該チーム監督により確認をする。
 - (1) フェア地域内は全てフリーとする。同一球場内2面を使用して試合を行う場合での、対面試合ベンチ内も同様とする。
 - (2) 各球場とも、ボールが縁石、又は土手を越えた場合はボールデッドとする。
 - (3) その他、試合運営上協議の必要な事項については、審判部及び運営委員により協議を行う。
10. 球場使用上の注意
 - (1) 施設・設備は破損しないよう注意する。
 - (2) 球場内・灰皿等の無いところでは喫煙しない。
 - (3) 応援席の清掃は、責任をもって行い、ゴミ・空き缶は持ち帰る。
 - (4) 車は必ず指定された場所に駐車する。

第19回 上伊那選手権大会 組合せ表

